第137回 日本医学会シンポジウム

抗体療法の新しい展開

日時: 平成21年12月3日(木) 13:00~17:00

場所:日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 Tel.03-3946-2121(代)

13:00 開会の挨拶

髙久 史麿(日本医学会長)

13:05 序論

宮坂 信之(東京医歯大・膠原病・リウマチ内科)

I. HPVワクチン療法

座長:鈴木 光明(自治医大・産婦人科学)

13:15 1. HPVワクチンによる子宮頸がん予防

今野 良(自治医大附属さいたま医療センター・産婦人科)

13:40 2. 新規HPVワクチンによる子宮頸がんの治療

川名 敬(東大·産科婦人科学)

Ⅱ. リウマチ膠原病に対する抗体療法 座長:宮坂 信之(東京医歯大・膠原病・リウマチ内科

14:05 3. 関節リウマチ治療に抗TNFα抗体がもたらしたもの

竹内勤(慶應大・リウマチ内科)

14:30 4. 抗IL-6受容体抗体は抗TNF療法を超えられるか?

山中寿(東京女子医大・膠原病リウマチ痛風センター)

Ⅲ. がん領域の抗体療法

座長: 畠 清彦(癌研有明病院·化学療法科·血液腫瘍

14:55 5. 白血球・リンパ腫に対する抗体療法 15:20 6. 固形腫瘍の抗体療法

薄井 紀子(慈恵医大第三病院・腫瘍・血液内科)

伊藤 良則(癌研有明病院·化学療法科)

15:45 休憩

16:00 総合討論

司会: 宮坂 信之(東京医歯大・膠原病・リウマチ内科)

鈴木 光明(自治医大·産婦人科学)

畠 清彦(癌研有明病院·化学療法科·血液腫瘍科)

16:55 閉会の挨拶

岸本 忠三(日本医学会副会長)

17:00 終了

催:日本医学会

第137回 日本医学会シンポジウム組織委員: 宮坂 信之・鈴木 光明・畠 清彦

参加費:無料 出席者は討論に参加できます。

参加方法: [FAX 送信] [郵便はがき] [日本医学会ホームページ登録]

〈3方法〉(記入項目:氏名/住所/電話/職業)

氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させて頂きます。

第三者に提供することはありません。

入場券:参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

締め切り: 先着500名(500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)

問合せ先:日本医学会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

電話:03-3946-2121(代) FAX:03-3942-6517

U R L: http://jams.med.or.jp/



参加者には、日本医師会生涯教育制度(5単位)な5びに日本内科学会認定総合内科専門医更新(2単位)の取得参加証が発行される。(但し)関係者のみ)



- ●JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- ●東京メトロ南北線「駒込駅 | 出口2より徒歩約10分